

# 熊本県総合保健センター新築工事設計業務委託

## (公募型プロポーザル方式)

### 設計者選定 選定委員会審査の概要

熊本県総合保健センター新築工事設計業務公募型プロポーザルは、2者から応募を頂き、最優秀者と優秀者（次点者）を選定しました。

応募頂いた両者とも豊富な実績に裏打ちされた密度の高い技術提案書を作成頂きました。

本プロポーザルでは、特定テーマ1（顧客満足度向上に視点をおいた施設づくりの提案）、特定テーマ2（当センターの持続的発展に貢献できる施設づくりの提案）、特定テーマ3（環境に配慮した施設づくりの提案）が設定されておりました。

その中で、特定テーマ1に属する「建物配置と車両動線計画」、「受診者視点に立った平面計画」について選定委員会で活発な意見交換がなされました。

最優秀案の特徴は、1階エントランスから分かり易い受診者動線が計画され、健診機能を集中させた2階フロアに導かれる提案で、多くの委員が好印象を受けました。

また、健診フロアの中央にある待合空間に上階部のプランターの緑がトップライトから視界に入るように断面計画されているなどの快適性も加味され、より高く評価されました。

さらに、両者共通の提案である自衛隊通りから新センターへ向かう市道沿いの広場空間から正面に見える新センターの外観デザインやコストコントロールに対する具体的提案の有無などが話題となりました。

以上が選定委員会における審査概要であります。第一次審査と第二次審査をあわせた総合評価点は僅差でありましたことを付記いたします。